

物部川清流保全推進協議会部会「濁水対策を進めるWG」濁水対策勉強会

日 時： 平成24年3月29日（木）10:00～12:00

場 所： JA南国市南部出荷場及びJA南国市稲作部員ほ場

参加者： 17名（内訳：農家2名、関係機関10名、県職員5名）

内容

「濁水対策を進めるワーキング」では、流域で水稻栽培を営む農業者に代かき濁水の現状と対策を理解してもらうことの重要性を再認識し、各関係機関による従来の広報に加えて、啓発チラシの配布や各種会議での周知などの広報活動を展開しています。

これらの広報活動のひとつとして、JA南国市及びJA南国市稲作部会の協力により、代かき時期の農業濁水対策（浅水代かき・止水板の利用）の実演を交えた勉強会を開催しました。



まず、中央東農業振興センターから、環境に配慮した稲作に関する他府県の取組み状況に関する情報提供があったほか、当日の浅水代かきの実施方法についての説明を受けました。

続いて、JA南国市稲作部員による浅水代かきの実演の様子を見学し、止水板の利用と合わせることでほ場からの落水を実際に防げることが確認できました。

その後の意見交換では、作業にあたった稲作部員の方から「実際に浅水で代かきしても、通常の代かきと作業時間や作業効率などは変わらない。」という意見が聞けたほか、関係機関からは「農家に浅水代かきを実演してもらい、その方の意見が聞いて参考になった。今後の話し合いにいかしたい。」などの積極的な意見が出されました。



なお、この取組みはJA機関紙で紹介されるなど、今後の広報にも活用される予定です。